

30

お名前	性別	満年齢	終戦時の年齢	現住所
夏目秋夫	男性	82歳	16歳	富岡東部

山吉田青年学校2年

- ① 8月15日は、どこでどんなことをしていましたか。
家にいましたが、よく覚えていません。
- ② 終戦のことを、どこで、どのように聞かれましたか。
家のラジオで聞きました。よく意味は分かりませんでした。
- ③ 敗戦を知らされた時の気持ちやその時の様子
父親から敗戦を知らされ、これからどうなることかと複雑な気持ちでした。アメリカ軍によって家族は別れ別れにさせられ、男は奴隷として連行されるというデマがとんで、毎日が不安でした。
- ④ 体験の中で、子どもたちに語り伝えておきたいこと

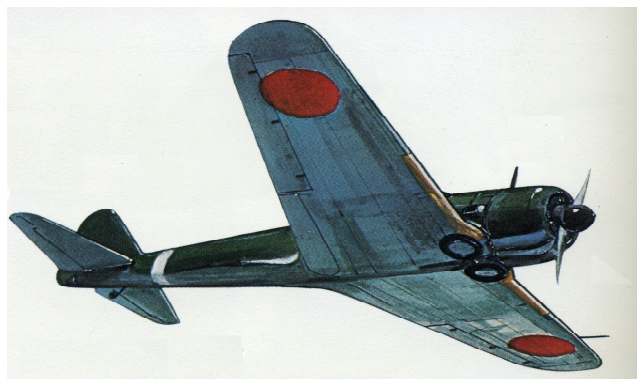
「山吉田に飛行機が落ちてきた」

山吉田のような田舎でも、身が縮む思いをしたことが3回あります。最初は、昭和19年だったと思います。浜松沖の空母から来たと思われる艦載機が、新戸方面（山吉田の南）から2機やってきました。私は、青年学校の2、3人で牛車を引っ張って、上吉田から学校へ向かっているところでした。谷あいを低空で飛ぶ艦載機が目の前を横切るように飛んできました。びっくりして、田んぼの中に転がり落ちました。「バリバリ！」と、機銃掃射の音が聞こえました。幸いにも、ケガをした人はいませんでした。艦載機は、そのまま長篠の方へ向かって飛んでいきました。危ないところでした。

昭和20年の1月ごろには、吉川に爆弾が落とされました。私はちょうど吉川の山で親父と炭焼きをしていました。B29が爆弾を2発落とすのが見えました。今の愛知電線のすぐ近くの山に落ちました。すごい土煙が上がり、8畳一間ぐらいの大きな穴が開きました。

昭和20年、夏の日午後3時頃でした。日本の戦闘機が撃墜されました。B29が7、8機で編隊を組んで飛んできました。私は、ちょうど学校の帰りで竹ノ輪に向かっているところでした。日本の小さな飛行機が1機、編隊に向かっていきました。すると、「パチパチパチ」と火花が見えて、日本の戦闘機が煙を吐き、地上近くで火だるまになって竹ノ輪の方へ墜落していきました。急いで家に帰ると、馬場さんの家のすぐ裏に落ちていました。山の木をなぎ倒して、岩にぶつかって木っ端みじんになり、そこで止まったようです。飛行士の身体はバラバラで、腕の1本は見えましたが、あとは何も分からないほどでした。本当にむごいものでした。B29は、編隊をくずすことなく、何事もなかったように飛び去っていきました。くやしくてたまらない気持ちになりました。

後で聞くと、亡くなった兵士は岐阜県出身の陸軍中尉でした。飛行機は、1式陸軍攻撃機（愛称は隼*1）でした。無差別爆撃を繰り返すB29に、一矢を報いようとしたのでしょう。



「昭和史第八巻（研秀出版）より」

○ 青年学校の頃のこと

初等科，高等科は49人いましたが，青年学校は，義務教育では

なかったもので，20数人しかいませんでした。山吉田青年学校では，敵の本土上陸にそなえていろいろな訓練をしていました。竹槍でわら人形を突く練習をしたり，木銃を持って腹ばいになり，肘を使って進む訓練や歩行訓練をしたりしました。女子は，なぎなたをやっていました。

勤労奉仕作業が多く，勉強は二の次でした。畑は農場だけでなく，校庭をほり起こして，さつまいも，麦などを作りました。山へ杉皮を運び出しに行ったり，下刈りや枝打ちにも行きました。学校では牛や山羊，うさぎなどを飼っていました。山羊は4，5匹いましたが雄が多く，家庭で飼っている山羊の種付けにしています。こんなぐあいでは，雨の日は勉強をしましたが，天気の良い日は勉強どころではありませんでした。先生のふだんの服装も地下たび，ゲートル姿でした。

また，出征兵士のいる家や「誉の家」*2へ，2，3人でお手伝いに行ったりしました。山吉田では学徒動員はなく，食糧増産が第一だといわれていました。

○ 初等科の頃のこと

先生は，とても恐かったです。チョークを投げたり，竹のムチでたたいたりすることもありました。私はけっこうわんぱくで，勉強はあまり得意ではなかったのでよくしかられました。3年生の時，ひどくたたかれたことがあります。算数ができなかったからでした。悪いことをした時などは，何人か廊下に立たされ，次々と張りとはばされたこともあります。叱られても，親には絶対言いませんでした。親に言えば，また叱られるに決まっているからです。そんな教え方でしたが，登校拒否やいじめは全くありませんでした。みんな仲がよかったですね。

学校へは，わらじをはいて通いました。竹ノ輪から学校まで4kmぐらいあり，1日でわらじはダメになります。母親は，毎日わらじを作るのが日課でした。兄弟は男ばかり6人で，上の兄が二人出征していましたが，わらじ作りも大変でした。当時の私は，わらじを作るための「わらたたき」や「風呂たき」が毎日の日課になっていました。子どもでも，働くことが当たり前の時代でした。

*1 陸軍の主力戦闘機で，操縦性と航続力にすぐれていたが，速力と武装がやや劣った。

*2 P-51-参照